

大分県外国人総合相談センター おおいた国際交流プラザ

No. 7
Winter
2021

「日本語教室・日本語ボランティア研修講座」開催中

外国人労働者など県内在住外国人が増加していることから、事業所内や地域住民とコミュニケーションを深める、学校での日本語支援を充実する、行政・学校との手続き・連絡を円滑に行う、など日本語学習の必要性はますます多様化しています。こうしたことから地域での日本語学習を支援する人材の養成が急務になっており、おおいた国際交流プラザでは、本年度より県から委託された「日本語教室・日本語ボランティア研修」事業を実施することとしました。

本年度は、県北地域と中部地域の在住者を主な対象として、これまで地域で日本語教育に取り組んできた日本語教師・日本語ボランティアの皆さんを対象とするスキルアップ編と日本語教育に関心のある、または外国人のサポートを希望する皆さんを対象とするビギナー編を以下のように実施しています。



◎講師 本田明子教授 立命館アジア太平洋大学（APU）言語教育センター長

◎講義の概要 各編3回・1回2時間

- ビギナー編 ①日本語ボランティアの役割 ②外国語としての日本語
③外国語として日本語を教えるための文法の基礎知識
- スキルアップ編 ①外国語教授法の基礎知識 ②教科書や活動集の使い方
③疑問や悩み、相談会 こんなときどうしよう

<県北地域対象講座（主に中津市・豊後高田市・宇佐市）>

- ビギナー編 ①10月31日（土）②11月7日（土）③11月8日（日）10:00～12:00
場所：新中津市学校研修室（中津市）
- スキルアップ編 ①12月5日（土）②12月6日（日）③12月19日（土）10:00～12:00
場所：中津文化会館小ホール（中津市）

<中部地域対象講座（主に大分市・別府市・由布市）>

- ビギナー編 ①1月23日（土）②1月24日（日）③1月31日（日）10:00～12:00
場所：大分県立美術館研修室（大分市寿町）
- スキルアップ編 ①2月7日（日）②2月13日（土）③2月14日（日）10:00～12:00
場所：大分県立美術館研修室（大分市寿町）

* 中部地域対象講座の詳細は、おおいた国際交流プラザのホームページをご覧ください。

information

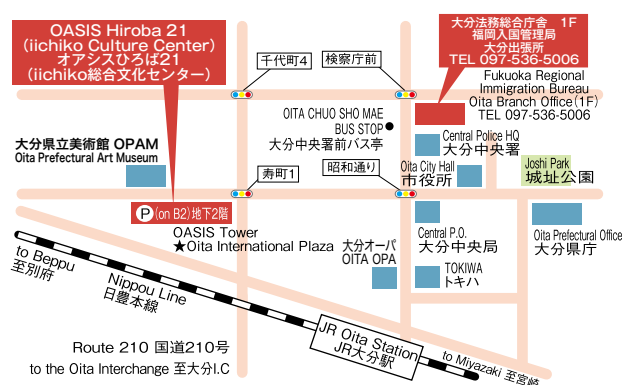
〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター 地下1階
TEL 097-529-7119（相談センター）
TEL 097-533-4021（国際交流プラザ）
FAX 097-533-4052（相談センター・国際交流プラザ）
URL: <http://www.oitaplaza.jp/>（相談センター・国際交流プラザ）
E-mail: oisc@emo.or.jp（相談センター）
E-mail: in@emo.or.jp（国際交流プラザ）

時間 月～土（相談センター・国際交流プラザ）

10:00～17:00（相談センター）

9:30～18:00（国際交流プラザ）

※日曜、祝日、iichiko総合文化センター休館日および年末年始はお休みです



外国人 Life Support 大分県功労者表彰 (文化の日県知事表彰)受賞

大分県外国人総合相談センターが法律等制度に関する外国人相談を委託している市民団体「外国人 Life Support」(松下清高代表)が昨年11月3日(火)に令和2年大分県功労者表彰(文化の日県知事表彰)を受賞しました。大分県功労者表彰(文化の日県知事表彰)は地方自治や社会保健福祉など様々な分野で功績のあった個人・団体を大分県功労者として表彰するもので、今回、外国人 Life Supportが「国際交流功労」として表彰されました。外国人 Life Supportは、平成7年4月に「大分出入国事務取扱協議会」として発足し、翌年から月1回程度、県内在住外国人を対象に無料相談会を開催、在留資格など様々な問題についてサポートしてきました。令和元年度に設置された大分県外国人総合相談センターでは、相談を定例化し「専門家相談」としてワンストップ相談の重要な役割を担っています。現在、行政書士、弁護士、社会保険労務士等の資格をもつ相談員が毎週土曜日、13:00～16:00に相談にあたっています。



「大分県技能実習生受入監理団体協議会、 令和2年度第1回会議及び関連講習会」開催

令和2年11月4日(水)に大分市内で、大分県技能実習生受入監理団体協議会の令和2年度第1回連絡会議が開催されました。この協議会は、県内の監理団体の相互連携を強化することや技能実習の適正な実施及び技能実習生を保護するための環境整備を推進することなどを目的に発足したもので、会議時点で36の団体が所属し、大分県中小企業団体中央会に事務局が置かれています。今回の会議では、受入れ・帰国や監理団体の変更など技能実習生に対するコロナ禍の影響について説明がありました。また、会議に先立ち、外国人技能実習制度適正化講習会も併せて開催され、特定社会保険労務士の工藤和義さんよりコロナ禍での技能実習生との面接、労働契約の際の注意点や今後の継続就労支援などについてお話がありました。



専門家相談 中国語相談 タガログ語相談

※相談員の都合でお休みになることがあります。 ※詳細はHPでご確認ください。

▶ 専門家相談

- 日時 毎週土曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 外国人Life Support所属行政書士ほか ■費用 無料 ■申込 不要

専門家相談については予約は要しませんが、専門家により専門分野が異なることや通訳が必要な場合がありますので相談内容を予めセンターにお知らせください。

▶ 中国語相談

- 日時 毎週木曜日 10:00～13:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 おおいた国際交流プラザ 中国語相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

▶ タガログ語相談

- 日時 毎月第1土曜日、第3火曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 大分県フィリピン友好協会所属相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

相談事例

① 専門家相談

Q 正社員で働いている外国人です。転職のため退職希望日の1カ月前に退職届を出しました。会社からは契約と違うので退職できないと言われました。どうすればいいですか？

A 民法では期間の定めのない雇用契約については、「解約の申し入れの日から2週間を経過することによって終了する」と定められています。退職願を出してから2週間が経過すれば、会社の承諾がなくても退職することはできます。なお、会社の就業規則に退職について規定されている場合は、原則として就業規則の規定が適用されますので一度確認してみてください。

② 専門家相談

Q 留学生です。専門学校で勉強した内容と違う職業に就職できますか？

A 専門学校で学んだ知識と仕事内容に関連性がないと就職は難しいと思われます。しかし、特定技能評価試験に希望する職種があれば、日本語試験（国際交流基金日本語基礎テストA2レベルまたは日本語能力試験N4以上）と技能試験に合格すれば就職は可能です。



大分県外国人総合相談センター相談件数・相談内容 (令和2年4月～11月末時点)

大分県外国人総合相談センターが令和2年4月～11月末までに受けた相談件数・相談内容（電話・メール・直接来所含む）をグラフにまとめました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で相談内容も入管手続や雇用・労働に関するものが多く、県在住外国人に広く影響したことが分かります。

仕事や生活で困ったこと、心配なこと、分からないことについては大分県外国人総合相談センターにご相談ください。

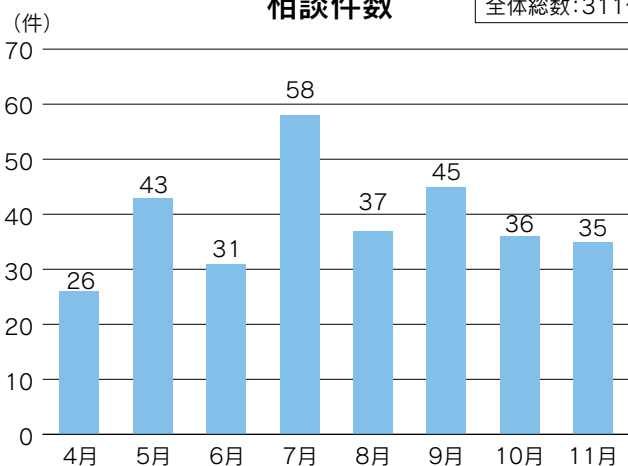
HP



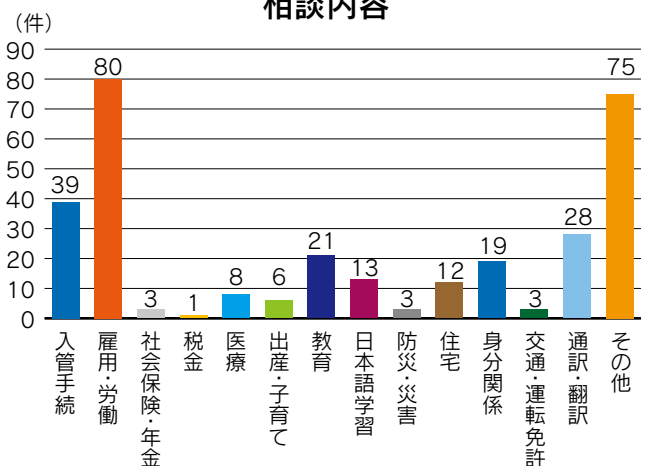
相談室

相談件数

全体総数:311件



相談内容



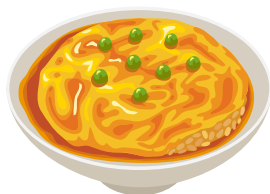
我是来自中国的留学生，我叫武鸿程。我来日本三年了，不论是语言学习还是日本生活，这三年多我学到了很多很多。我从大一为了了解日本的工作环境、社会结构和锻炼日语水平，我选择了从大一就开始打工的生活。打工期间很辛苦但是同时也结交了很多日本朋友，不论工作之中还是工作之外，他们都热心地帮助着我，教导我的日语语法，教会我日本的礼仪，让我短时间地适应了日本生活。为了加快自己熟悉日本的社会环境，尽可能为自己生活的地方多做些贡献。大二开始我参加了各种社团以及社会团体的活动，我曾参加过大分灾后的地方救援，还参加过各种各样的志愿者活动。大三期间我参加了大分华人华侨会举办的春节祭活动，又结识了许多大分在住的华人、华侨和归国者。到了大四，加入了一个名为ドリキャッチクラブ（DCC）的非盈利留学生团体，这个留学生互助团体不论是在留学期间的打工还是毕业在日本的就职都给予了我很多帮助。

其实我今年面临着毕业就职问题，可偏偏遇到了前所未有的疫情，不仅留学生就连日本学生找工作都处处碰壁，就职路途非常艰难。但是我在DCC的帮助下，比同校日本学生提前拿到了日本公司的内定，找到了心仪的工作。在日本的这几年虽然经历了许许多多的挫折和失败，但我从中也学到了一些人生道理，留学期间参加各种社会活动的经验和认识的人脉，都不是在浪费自己的时间和精力，其实都是在为自己积累人生经验，为自己将来人生铺路打基础。想在日本生活、工作下去的话，一个人的力量是有限的，万万不能一个人在日本拼命。学会需要借助周围和团体的力量来帮助自己，学着让自己在日本成长、壮大。

武 鸿程（ブ コウテイ）



在日本文理大学工学部机械电器学科上四年级。我来自中国天津，特产是麻花，糖炒栗子等，但是没有“天津饭”。来日本学到很多技能，请大家多多关照。



汉语咨询

欢迎您来大分国际交流广场
您想了解如何来排解来在日生活中发生的各种困扰吗？您想咨询大分县入土风情文化和独特的美食吗？那就来大分国际交流广场吧！
这里有可以用母语的工作人员等候您的来访。愿为您的生活排忧解难，愿为您提供多文化共生环境的国际交流，愿为您的生活增添一份愉悦和欣喜。

时间：每周四10:00--13:00
场所：大分国际交流广场
IICHIKO综合文化中心 地下一层
费用：免费
TEL:097-533-4021
网上咨询：oisc@emo.or.jp
自由参加





Foliage Viewing in Bungo-ono ～ Autumn Illuminations at Hoshoji Temple ～

The tradition of *momijigari* (‘red leaf viewing’) has been popular among the Japanese people for centuries, giving inspiration to numerous pieces of literature and artwork. Every year, from mid-November to early-December, the mountains and forests of Oita are dyed in splashes of red, orange and yellow hues. In this issue, we will be taking you to Hoshoji Temple situated in Kiyokawa-machi, Bungo-ono.



Hoshoji Temple is a temple with a history of 870 years, complemented by gardens that were constructed in the 19th century. The temple holds its own annual autumn foliage festival – to contain the spread of COVID-19, the usual open-air tea ceremonies and outdoor concerts have been cancelled, though visitors could still enjoy the temple garden’s vibrant foliage lit up by illumination.

Situated in the more remote parts of Oita, Kiyokawa-machi faced a sharp drop in temperature in mid-November, and with this the deciduous trees quickly changed from their summer green to more festive autumnal colours. The first thing that came into view upon stepping onto the temple grounds is a pond surrounded by numerous maple trees. Being a windless night, the pond reflected the scenery of the garden like a mirror. While the quietness brought forth by social distancing made the event feel a little forlorn, the silence enhanced the otherworldliness of the experience.



The 2020 Hoshoji Temple Illumination Event lasted from Nov 6~12. The lights could be enjoyed from sundown to 9PM daily during the period of the festival.



Festivals and Events

県内イベント案内 ※掲載のイベントは、予告なく中止・変更になる場合があります。

テレビ大分県局50周年・大分県立美術館開館5周年記念事業 MANGA都市TOKYO ニッポンのマンガ・アニメ・ゲーム・特撮2020

開催期間／2020年11月21日(土)～
2021年1月17日(日)
会場／大分県立美術館 1階 展示室A
観覧料／一般1,400(1,200)円
大学・高校生1,000(800)円
中学・小学生500(300)円
※()内は有料入場20名以上の
団体料金



2020 コレクション展V ライフ・イズ・ビューティフル!

開催期間／2020年12月4日(金)～
2021年2月2日(火)
※休展日 1月6日(水) 展示替えのため
前期:12月4日(金)～2021年1月5日(火)
後期:2021年1月7日(木)～2月2日(火)
会場／大分県立美術館 3階 コレクション展示室
観覧料／一般300(250)円
大学・高校生200(150)円
※()内は有料入場20名以上の
団体料金
※中学生以下は無料

iichika presents 小林道夫 チェンバロリサイタル第4章

日時／1月16日(土)
開場13:00 開演14:00
会場／iichiko音の泉ホール
料金／〈全席指定〉一般 3,000円
U25割(25歳以下)1,500円



鑑賞支援つき ワンコインリレーコンサート Vol.2 日本舞踊「桃太郎」

日時／1月23日(土)
開場13:00 開演13:30
会場／iichiko音の泉ホール
料金／〈全席指定〉一般 500円
(障がい者の介添者1名・高校生
以下無料)



大分県立美術館 開館5周年記念事業 びじゅチューン!×OPAM なりきり美術館

開催期間／2021年2月19日(金)～
5月9日(日)
※休展日 3月22日(月)・29日(月)・4月19日(月)
会場／大分県立美術館 1階アトリウム、
3階 展示室B・コレクション展示室
観覧料／一般300(250)円
大学・高校生200(150)円
※1階 アトリウムは無料
※中学生以下は無料
※()内は前売りおよび有料
入場20名以上の団体料金

市川海老蔵 古典への誘い

日時／3月21日(日)
開場12:30 開演13:00
会場／iichikoグランシアタ
出演／市川海老蔵 ほか
目／弁天娘女男白浪 ほか
料金／〈全席指定〉GS席12,000円
S席10,000円 A席8,000円
B席6,000円
U25割(25歳以下)B席のみ
3,000円



iichika
総合文化センター



OpAM
大分県立美術館



JICAデスク 大分からこんにちは!

JICA九州 (JICAデスク大分) では、2006年度から毎年、大分市と共催で、10月を「おおいた国際協力啓発月間」と定めています。10月6日の「国際協力の日」にちなんで実施しているもので、今年度で15回目になります。

今年度は月間事業の一環で、JICAデスク大分では、9～10月に全6回シリーズで、国際理解サロン「おおいたde世界旅行～海外協力隊体験談を聞きながら、おおいたde世界を感じ、学ぼう～」を開催しました。講師は、近年に大分県から出発し帰国した協力隊経験者6名で、現地での活動報告とお国柄を紹介しました。

- 第1回 9月20日(日) ジブチ編 (小学校教育)
- 第2回 9月26日(土) ルワンダ編 (コミュニティ開発)
- 第3回 10月3日(土) カンボジア編 (看護師)
- 第4回 10月10日(土) ベトナム編 (きのこ栽培)
- 第5回 10月24日(土) ラオス編 (合気道)
- 第6回 10月31日(土) ペルー編 (水泳)

※時間は10:30～12:00、おおいた国際交流プラザにて開催。
()内は派遣職種。

第1回ジブチ編では、佐伯市出身の山本純奈さんが体験談を話しました。山本さんは大学卒業後、2018年7月から2020年3月まで、小学校教育の職種で、東アフリカのジブチに派遣されていました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響のため、任期中での帰国となってしまいましたが、イベント当日は「世界一暑い国ジブチ」について、現地の学校事情や児童の様子も含めて、多数の写真と動画を通して分かりやすく伝



えて下さいました。活動ではフランス語を用いて、算数・理科教育、環境・衛生教育、日本の小学校との交流を主に行っていたそうです。体験談後のフリートークの時間では、参加者から次々と質問が挙がりました。参加者からは、「初めて聞いた国で、正直知らなかったもので、どういう国かと興味があって参加した」「ジブチに関する生の声を聞くことができ、とても有意義だった」等、感想も寄せられました。

シリーズを通して、延べ62名の方々にご参加いただきました。コロナ禍の中、おおいたde束の間の旅行感に浸っていただけたなら幸いです。ご搭乗、誠にありがとうございました!



JICAデスク 大分

iichiko総合文化センター (B1F) おおいた国際交流プラザ内
担当: JICA九州・大分県国際協力推進員 井本
TEL: 097-533-4021 (おおいた国際交流プラザ直通)
E-Mail: jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp



1 Free Talk Class (フリー・トーク・クラス)

今年1月に3年目に突入したFree Talk Classをご紹介します！

2017年10月にコンパルホールで開催した「国際交流員と話そう！トライアル」から始まり、沢山の参加者からの要望に応える形で2018年1月よりプラザ・交流スペースにて大分県の国際交流員（CIR）が講師となり文化や生活習慣の違いなど様々なテーマを、それぞれの母国語を使って楽しく和気あいあいとした雰囲気の中で開催しています。毎回ホームページなどで次回開催の募集をするとすぐに定員に達することもある人気の講座で、語学に興味がある参加者にとってネイティブの発音を身近で聞くことは刺激になり、その国に対しての関心も高まるようです。リピーターも多く、気軽に参加できることに加え、講師の参加者をまとめる手腕がFree Talk Classの人気の秘訣です。

昨年はコロナ禍で日常生活にも劇的な変化がもたらされた一年でしたが、新しいことに挑戦し、海外に目を向けるきっかけになればと願っています。

定員は各クラス10名、参加無料。参加希望者はメール等で申し込みます。

興味がある方はぜひご参加ください。



2 チャレンジ☆韓国語

「チャレンジ☆韓国語」は参加者がテーマに沿って韓国語で会話をする講座です。

講師は、おおいた国際交流プラザの職員で日本語が堪能な崔 致憲（チェ・チホン）です。崔さんは、職員になる前からおおいた国際交流プラザのボランティアに登録し、講師として「韓国語トライアル講座」に2018年5月から関わってきました。昨年6月からは「チャレンジ☆韓国語」に名前を変え、更にスケールアップして毎月1回のペースで開催しています。前身の「韓国語トライアル講座」との違いは、参加者との会話をより重視し、会話をパソコンで文字に起しながら学習するスタイルに変わったところです。崔さんはパソコンに打ち込むスピードが速く、「その発音だと「○○」と言っているの、別の意味になりますよ」という様に発音の違いや文法の違いを分かりやすく説明するので、参加者は聴覚と視覚の両方から学ぶ事ができます。また、日本と韓国の文化の違いを大分在住10数年の崔さんから見た独自の視点で紹介するので、参加者にとっては新たな発見も多く好評です。興味のある方はぜひ覗いてみて下さい。



3 外国語図書紹介

おおいた国際交流プラザには約2500冊の外国語図書をはじめ、英字新聞、日本語テキスト・地球の歩き方などが揃っています。本はお一人1回につき10冊まで、2週間借りることもできます。是非ご利用ください！



おおいた国際交流プラザからのお知らせ

●Free Talk Class

Free Talk Classは大分県所属の国際交流員（CIR）が講師となり、文化や生活習慣の違いをそれぞれの言語で楽しみながら学ぶ講座です。

日 時 金曜日 13:30～15:00

定 員 各10名

場 所 iichiko総合文化センター 地下1階 おおいた国際交流プラザ
参加費 無料 ※詳細はHPをご覧ください。

●チャレンジ☆韓国語

韓国語を使いたいけれど機会がない…と感じている方。

覚えた単語や文章を韓国語ネイティブとの会話の中で使ってみませんか。

皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 第3土曜日 10:30～12:00 ※変更の可能性あり

定員 10名

場所 iichiko総合文化センター 地下1階 おおいた国際交流プラザ
参加料 無料 ※詳細はHPをご覧ください。

●インドネシア語トライアル講座

「インドネシア語を通して、インドネシアに興味を持ってほしい」という思いから実現した本講座は、約30年インドネシアで生活した経験のある講師によって開催されます。インドネシアの魅力に触れる絶好のチャンスです。是非ご参加ください。

※詳細はHPをご覧ください。

●通訳・翻訳ボランティア

おおいた国際交流プラザには、英語・中国語・韓国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・タガログ語・ポルトガル語・ベトナム語・インドネシア語・ネパール語・ブータン語の通訳・翻訳ボランティアの方が登録しています。

語学力を活かして、在住外国人のサポートをしたいという方のご登録を随時募集しています！

●日本語ボランティア

日本語ボランティアは、日本語の分からない方(主に外国籍住民)に日本語を教えるボランティアです。

登録希望者はおおいた国際交流プラザのHPから登録用紙をダウンロードし記入のうえ、FAX、E-mail、または直接提出してください。

●医療ハンドブック

大分県内に在住する外国人のための医療ハンドブックをおおいた国際交流プラザのホームページでご覧いただけます(5か国語)ハンドブックでは、日本の医療制度、病院のかかり方、妊娠・出産の時の対応、事故や感染症など、日本での生活で知っておきたい情報を紹介しています。

●日本語教室情報

▶あいうえおCLUB

①場 所 アイネス（大分市）

日 時 毎週火・金 10:20～11:50

連絡先 090-8353-2485 宮瀬

②場 所 コンパルホール（大分市）

日 時 毎週木 18:30～20:30

連絡先 097-532-5940 加藤

▶さくら日本語教室

場 所 大分大学国際交流会館（大分市）

日 時 毎週月 10:15～12:00

連絡先 090-7163-4969 川野

▶ひまわり

①場 所 明治明野公民館（大分市）

日 時 毎週水 14:00～15:30

②場 所 鶴崎公民館（大分市）

日 時 毎週土 10:00～11:30

③場 所 植田公民館（大分市）

日 時 毎週水 10:00～11:30

連絡先 097-527-2614 深田

▶日本語楽々トーク！

場 所 別府市役所

日 時 毎週月 14:00～15:30

連絡先 0977-21-6133 大塚

▶BIP Japanese Conversation Class

場 所 APU PLAZA OITA (AP House 4) 1階

日 時 毎週火 10:10～11:00（初級）

11:10～12:00（中級）

毎週水 11:10～12:00（初級）

12:10～13:00（中級上：職場で使う日本語）

毎週木 12:00～12:50（入門）

連絡先 0977-23-1119 神（こう）

